

とだ議会だより



▲予想外の質問が飛び交いました（新曾北小3年生の議場見学）

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例会市議会で、市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では6月10日から3日間、18人の議員が一般質問を一問一答方式で行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要です。



一般質問の見出しのリニューアルについて

※153号から、質問見出しの次に「〇〇」として、答弁の見出しを掲載しています。

とだ議会だより



▲荒川が破堤すると、この位置まで水没します

市民生活部長 有償ボランティア制度は調査研究したい。必要な経費と効果等について十分検討していく。

議員 市民協働有償ボランティア制度で、今後増大する行政サービスに対応すること、また、環境対策基金制度を活用した環境保全有償ボランティア制度の創設をすべきである。

洪水被害時の地域別緊急避難所対策は

「町会別避難所と情報伝達を検討」

議員 地球温暖化現象による大規模災害がマンマリーやアメリカのカトリーナ等による大洪水被害で顕在化してきた。200年に1回の洪水を想定した戸田市洪水ハザードマップによると、破堤後30分でも洪水による被害が拡大する状況である。このような事態を想定した12万市民への緊急避難所の上層階やイオ

急避難場所の対応や情報伝達方法等について、具体的な取り組みをするべきである。

総務部長 荒川の氾濫時には、市全域が浸水するため、市外への避難を第一としている。

現在、主な緊急避難場所として、学校等28箇所の上層階やイオ

中名生 隆 議員

健康長寿入浴券を多様な選択制に

議員 利用者が笹目地区で7%、美女木地区で4%と少ない。全体で83%の対象者が申請をしない現状に対して、理美容やスポーツ施設等、多様な選択制度で公平な事業とするべきである。

福祉部長 事業発足時から出ている偏在性の問題を含め、先延ばしせず、検討していく。

有償ボランティア制度の創設を

議員 市民協働有償ボランティア制度で、今後増大する行政サービスに対応すること、また、環境対策基金制度を活用した環境保全有償ボランティア制度の創設をすべきである。

討論

今定例会では、議員提出議案の議員定数の一部改正案のほか、報告1件、請願2件に対して討論が行われました。その概要は次のとおりです。

・報告第2号 専決処分の承認を求めることについて（市税条例の一部改正）

反対 日本共産党 望月 久晴 議員

この条例改正には、65歳以上の高齢者の市県民税を年金から天引きする内容が含まれています。直接税では、自主申告納税制度が大原則で、サラリーマンの特別徴収制度を65歳以上の高齢者まで拡大することは認められません。

反対 平成会 山崎 雅俊 議員

本制度は、導入から2カ月が経過し、多くの不備不足が指摘されています。生み出した制度の改善点を見出して、見直していくのは、私たち議員の責務と考え、「後期高齢者医療制度の抜本的な見直しを求める意見書」を提案させていただきます。

隣の蕨市では、日本共産党も含む全会一致で採

請願2件は賛成少数で不採択に

・高齢者に負担増と差別医療を強いる「後期高齢者医療制度」の中止・撤回を求める意見書を国に提出してほしい旨の請願

・後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書を国に提出していただきたい旨の請願

択されたと聞いていますが、本議会では日本共産党などの反対により、取り上げていただけませんでした。

本制度は、廃止ではなく、国民から育てられ、進化する医療制度としてとらえ、勇気をもって改善・見直しをしていく立場から、反対します。

賛成 日本共産党 岡寄 郁子 議員

本制度は、①高齢者にも現役世代にも将来にわたり重い負担を強いるものであること、②75歳以上の高齢者に新たな差別医療を持ち込むものであること、③社会保障費の抑制路線の一環で進められてきたものです。

これに対し、全国560以上の地方議会が国に対して廃止・中止・改善を求める意見書を提出しています。

小手先の対応では問題は解決しません。本制度は廃止し、安心できる医療制度の議論を国民的に行うべきであると指摘し、請願に賛成します。

議員の寄附禁止のルール

- 贈らない** 議員が夏祭りや盆踊り等で寄附をすること。
- 求めない** 有権者や町会等各種団体が議員に寄附を要求すること。
- 受取らない** 議員が寄附を持ってきても有権者や町会等各種団体は受け取らないこと。

議会だよりアンケートへのお礼

前号で本紙のアンケート調査を実施したところ、短い期間にもかかわらず、30名の方からご回答をいただき、ありがとうございました。

集計結果は、議会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

皆様の貴重なご意見については、本紙の改善に向けた参考とさせていただきます。より多くの方に戸田市議会への関心を寄せていただけるよう、取り組んでいきたいと考えております。

意見書を提出

下記4件の議員提出議案は、いずれも原案のとおり可決し、総理大臣を初め関係機関に送付いたしました。

- 日本映画への字幕付与を求める意見書
- 携帯電話リサイクルの推進を求める意見書
- 子宮頸がん予防ワクチンに関する意見書
- 「クールアース・デー」（地球温暖化防止の日）の創設等を求める意見書

お詫びと訂正

前号の3月定例会号の紙面に2カ所の誤りがありましたので、お詫びして訂正します。		
訂正ページ	誤	正
5 P 高橋秀樹議員の賛成	笹目小学校	笹目東小学校
討論の③中		
14 P 鈴木麗子議員一般質問の福祉部長の答弁中	3部	3千部

暑中お見舞い申し上げます

戸田市議会 議員一同（議席順）

議長 奥田 実
副議長 平野 進
議員 三浦 麗子、鈴木 芳子、菅原 英樹、遠藤 厚、召田 明子、榎本 守子、岡本 郁子、花井 伸子、馬場 静枝、手塚 崇一、中名生 隆、斎藤 幸直、齋藤 直子、細井 隆雄、浅井 照子、熊木 照子、本木 照子、望月 照子、高橋 秀樹、神谷 雅浩、伊東 雅浩、山崎 雅浩、秋元 雅浩、石井 隆雄